昭和27年（1952）10月26日（日曜日）　第6649号

磐城日日

昭和26年7月13日　運輸省特別承認684号
昭和25年10月6日　第三種郵便物認可
日刊（除日曜）　【1】

発行所　社団法人　磐城日日新聞社
福島県磐城小名浜町字浜通51番
電話代表387番　振替仙台31,355番
編集発行人　長瀬芳郎

日本PTAの調査委員長 安田善一氏選任さる

東京開催の創立總会

日本PTA創立總会は去る十五日より三日間東京神田教育會館において開催され福島縣PTA代議員として出席した小名浜町安田善一氏は同会創立と共に初代調査委員長に選任され日本PTA会則の定むるところにより同会理事を兼務することとなつた

日本PTAは自主獨立であつて他の如何なる団体または政府機關の支配統制干渉を受けない方針のもとに結成され、同会の會則を承認する地方協議会を単位として構成する連合協議体として發足

経理、企劃、厚生、両親教育、会員、調査　弘報　立法、学校給食の九項目にわたる常置委員によつて運営されるが、その調査委員長に安田氏が選任されたわけで、調査委員会は

◉日本のみならず外地PTAについての調査も行い

◉内外PTA會員のための文化財調査

◉教育財政についての調査

等を主体として行い強力且つ組織的な調査により日本PTA会の性格に獨自の境地を開拓しようと云うもの

安田調査委員長談

このたび何物にも支配統制干渉を受けない自主性を確立して日本PTAが發足しその調委長に任命されたことは光榮に思うがその責務も亦重且つ大である

同会が獨自の團体として自主獨立日本のPTA会に強力な基本線を確立したことは、全國都道府縣並に五大都市に設置される地方協議会との有機的連繋に肌金を入れた事と相俟つて日本教育面に飛躍的な効果をもたらすものと確信する

第二支會で 校長會開く

石城地区第二支会校長会は二十五日午前九時から鹿島村小學とうに開催、町村教委設置に伴う打合せを行つた

縣出先機関で体育大會

石城地方事務所、平保健所、平土木監督所などの縣出先機關の更員体育大会は本二十六日午前九時より平工グランドに於いて開く

吉田公民館 主事歸館

公民館運営問題研究のため縣社会教育課に出向中の小名浜公民館吉田主事は二十五日歸町　生活改善、産業振興、定期講座等に関する地方の實情に即した公民館の運営に眞に町民との血液交流を計るべく幾多の資料を得て目下高木館長の指示のもと種々検討中でありちかく運営委員會に諮り飛躍的な公民館の機能發揮と活用面の増大に乘り出すこととなつた

回答不満て斗爭宣言 水素勞組の定期大會

日本水素小名浜工場労仂組合の定期大会は「秋季諸要求を完全に斗いとれ「現務員も吾々の組合へ単一化せよ」などのスローガンのもとに二十五日午前九時より全工場講堂に於て組合員一千四百名に折から應援に來組した總評太田闘議長代理合成連雨野中央執行委員、呉羽化學勞組大森書記長ら

を迎えて開かれたまず議長団に木村祐、鈴木英賢　佐藤要の三氏を推薦して議事に入り、坂倉書記長より上半期及下半期の予算の部告及秋季賃金要求の會社側回答にいたるまでの經過などを報告終つて今期賃金要求回答中の一時金　結婚資金の不満に對して新らたに斗爭宣言を發するか否かについて活発な討議ののち結局無記名投票に依つて決定することになり、開票の結果一千三十九票對六十二票（白票及無効八票）で斗爭宣言を確認したゞちにその旨を会社側に通告した

交通安全 ポスター入選

小名浜地區署

小名浜地區署では交通知識の低いところから事故の増大して居る現状に鑑み學童に交通教育を徹底しようと去る八月管内小中、高校生徒児童から交通安全ポスターを募集したが、その審査を各学校長に依頼しておいたところこの程まとまり二十四日地区署から発表された

小学校の部…①金成保（小名浜地區署）②渡邊隆二（小名二小五）③仲村京子（鹿島小四）

中学校の部…①箱崎善子（鹿島中二）②仲村幸紘（鹿島中二）③草野洋子（鹿島中二）

また箱崎善子、金成保兩者の作品は縣に出品されることになつた

なお表彰式は二十五日午後一時から同署会議室において行われ、小學生、中学生のヨイコたちは鈴木署長からお褒めの言葉と立派な賞状、一等には繪具箱、二等は圖画板、三第は繪具を、選外佳作にはそれ〳〵佳作賞が贈られ、「警察はコワイトコロと思つて居たがオジさん達は優しい人です」と大喜びだつた

平、植田管内の合格者

廿七年度二級建築士合格者は廿四日發表されたが合格率は四〇%で全科目合格者は五十四名、平、植田兩土木監督所管内の合格者は次の通り

平土木監督所管内…金子速、小松正雄、石井新祐、永井清泉、廣澤榮太郎、東海林博、木村久、高木伸一、柴健一郎

植田土木監督所管内…横島鈴治

鐵道職員家族の慰安會

平駅連区會では國有鐵道八十周年を記念して二十六日湯本町公民館、二十七、二十八の兩日平市公會堂に於いて鐵道職員の家族慰安の夕を催す

当日は高倉敏、池眞理子若原春江、山本禮子などの有名な歌謡曲スターが出演することになつており開演時間は毎日午前八時四十分、午後一時、午後五時二十分の三回行う

北洋獨航船の勘定今昔話 ⑧

今田正美

經営形態五月初旬には出漁となるので早急に獨航船經営責任者を決定し四月には漁船々体の修理手入れと乘組員の準備訓練に費さねばならぬから、一切の基本的事項は三月中に決定を要するのであつたが、出漁船の地域別に定つたのは三月二十四日というスローモーになつてしまつた、而も上京した委員が苦心したことは母船經営の三会社と共同經営方式をとつて、往年の如き漁獲物を母船舷側渡しとする賣買とせず、計画から處理加工運搬販賣まで母船側と漁側それぞれ自ら賄つて以前の如き獨航船の資金は母船側は融資するという方式をとらないで、融資を受けると立場が弱くなつて經営に參与出来ず經理事情など公開されず、利潤の分配にも与り得なくなるから資金を自主的に賄つて經営の全局に參與する立場をとつて行くと獨航船側が強く主張した、これに対して漁獲物を舷側で買い取り加工運搬販賣は自らの手で束縛くなく行いたいという母船經営會社の主張とが對立してその調査に手間どつたことである、戰前の沖取り漁業では獨航船側が張り合いないような魚價で買い取らよた會社は年々利潤をあげた會社との有機的連繋に肌金を入れた事と相俟つて日本教育面に飛躍的な効果をもたらすものと確信する

第二支會で 校長會開く

石城地区第二支会校長会は二十五日午前九時から鹿島村小學とうに開催、町村教委設置に伴う打合せを行つた

縣出先機関で体育大會

石城地方事務所、平保健所、平土木監督所などの縣出先機關の更員体育大会は本二十六日午前九時より平工グランドに於いて開く

吉田公民館 主事歸館

公民館運営問題研究のため縣社会教育課に出向中の小名浜公民館吉田主事は二十五日歸町　生活改善、産業振興、定期講座等に関する地方の實情に即した公民館の運営に眞に町民との血液交流を計るべく幾多の資料を得て目下高木館長の指示のもと種々検討中でありちかく運営委員會に諮り飛躍的な公民館の機能發揮と活用面の増大に乘り出すこととなつた

回答不満て斗爭宣言 水素勞組の定期大會

日本水素小名浜工場労仂組合の定期大会は「秋季諸要求を完全に斗いとれ「現務員も吾々の組合へ単一化せよ」などのスローガンのもとに二十五日午前九時より全工場講堂に於て組合員一千四百名に折から應援に來組した總評太田闘議長代理合成連雨野中央執行委員、呉羽化學勞組大森書記長ら

を迎えて開かれたまず議長団に木村祐、鈴木英賢　佐藤要の三氏を推薦して議事に入り、坂倉書記長より上半期及下半期の予算の部告及秋季賃金要求の會社側回答にいたるまでの經過などを報告終つて今期賃金要求回答中の一時金　結婚資金の不満に對して新らたに斗爭宣言を發するか否かについて活発な討議ののち結局無記名投票に依つて決定することになり、開票の結果一千三十九票對六十二票（白票及無効八票）で斗爭宣言を確認したゞちにその旨を会社側に通告した

交通安全 ポスター入選

小名浜地區署

小名浜地區署では交通知識の低いところから事故の増大して居る現状に鑑み學童に交通教育を徹底しようと去る八月管内小中、高校生徒児童から交通安全ポスターを募集したが、その審査を各学校長に依頼しておいたところこの程まとまり二十四日地区署から発表された

小学校の部…①金成保（小名浜地區署）②渡邊隆二（小名二小五）③仲村京子（鹿島小四）

中学校の部…①箱崎善子（鹿島中二）②仲村幸紘（鹿島中二）③草野洋子（鹿島中二）

また箱崎善子、金成保兩者の作品は縣に出品されることになつた

なお表彰式は二十五日午後一時から同署会議室において行われ、小學生、中学生のヨイコたちは鈴木署長からお褒めの言葉と立派な賞状、一等には繪具箱、二等は圖画板、三第は繪具を、選外佳作にはそれ〳〵佳作賞が贈られ、「警察はコワイトコロと思つて居たがオジさん達は優しい人です」と大喜びだつた

鐵道職員家族の慰安會

平駅連区會では國有鐵道八十周年を記念して二十六日湯本町公民館、二十七、二十八の兩日平市公會堂に於いて鐵道職員の家族慰安の夕を催す

当日は高倉敏、池眞理子若原春江、山本禮子などの有名な歌謡曲スターが出演することになつており開演時間は毎日午前八時四十分、午後一時、午後五時二十分の三回行う

江名町定例議會 加澤喜三郎氏選ばる

十二万六千円採納の件及び中ノ作機船底引漁業協同組合から江名鐵道浚渫工事費地元負擔金二十万円採納の件など上程された議案を可決した

北洋獨航船の勘定今昔話 ⑧

今田正美

經営形態五月初旬には出漁となるので早急に獨航船經営責任者を決定し四月には漁船々体の修理手入れと乘組員の準備訓練に費さねばならぬから、一切の基本的事項は三月中に決定を要するのであつたが、出漁船の地域別に定つたのは三月二十四日というスローモーになつてしまつた、而も上京した委員が苦心したことは母船經営の三会社と共同經営方式をとつて、往年の如き漁獲物を母船舷側渡しとする賣買とせず、計画から處理加工運搬販賣まで母船側と漁側それぞれ自ら賄つて以前の如き獨航船の資金は母船側は融資するという方式をとらないで、融資を受けると立場が弱くなつて經営に參与出来ず經理事情など公開されず、利潤の分配にも与り得なくなるから資金を自主的に賄つて經営の全局に參與する立場をとつて行くと獨航船側が強く主張した、これに対して漁獲物を舷側で買い取り加工運搬販賣は自らの手で束縛くなく行いたいという母船經営會社の主張とが對立してその調査に手間どつたことである、戰前の沖取り漁業では獨航船側が張り合いないような魚價で買い取らよた會社は年々利潤をあげた會社との有機的連繋に肌金を入れた事と相俟つて日本教育面に飛躍的な効果をもたらすものと確信する

第二支會で 校長會開く

石城地区第二支会校長会は二十五日午前九時から鹿島村小學とうに開催、町村教委設置に伴う打合せを行つた

縣出先機関で体育大會

石城地方事務所、平保健所、平土木監督所などの縣出先機關の更員体育大会は本二十六日午前九時より平工グランドに於いて開く

吉田公民館 主事歸館

公民館運営問題研究のため縣社会教育課に出向中の小名浜公民館吉田主事は二十五日歸町　生活改善、産業振興、定期講座等に関する地方の實情に即した公民館の運営に眞に町民との血液交流を計るべく幾多の資料を得て目下高木館長の指示のもと種々検討中でありちかく運営委員會に諮り飛躍的な公民館の機能發揮と活用面の増大に乘り出すこととなつた

回答不満て斗爭宣言 水素勞組の定期大會

日本水素小名浜工場労仂組合の定期大会は「秋季諸要求を完全に斗いとれ「現務員も吾々の組合へ単一化せよ」などのスローガンのもとに二十五日午前九時より全工場講堂に於て組合員一千四百名に折から應援に來組した總評太田闘議長代理合成連雨野中央執行委員、呉羽化學勞組大森書記長ら

を迎えて開かれたまず議長団に木村祐、鈴木英賢　佐藤要の三氏を推薦して議事に入り、坂倉書記長より上半期及下半期の予算の部告及秋季賃金要求の會社側回答にいたるまでの經過などを報告終つて今期賃金要求回答中の一時金　結婚資金の不満に對して新らたに斗爭宣言を發するか否かについて活発な討議ののち結局無記名投票に依つて決定することになり、開票の結果一千三十九票對六十二票（白票及無効八票）で斗爭宣言を確認したゞちにその旨を会社側に通告した

交通安全 ポスター入選

小名浜地區署

小名浜地區署では交通知識の低いところから事故の増大して居る現状に鑑み學童に交通教育を徹底しようと去る八月管内小中、高校生徒児童から交通安全ポスターを募集したが、その審査を各学校長に依頼しておいたところこの程まとまり二十四日地区署から発表された

小学校の部…①金成保（小名浜地區署）②渡邊隆二（小名二小五）③仲村京子（鹿島小四）

中学校の部…①箱崎善子（鹿島中二）②仲村幸紘（鹿島中二）③草野洋子（鹿島中二）

また箱崎善子、金成保兩者の作品は縣に出品されることになつた

なお表彰式は二十五日午後一時から同署会議室において行われ、小學生、中学生のヨイコたちは鈴木署長からお褒めの言葉と立派な賞状、一等には繪具箱、二等は圖画板、三第は繪具を、選外佳作にはそれ〳〵佳作賞が贈られ、「警察はコワイトコロと思つて居たがオジさん達は優しい人です」と大喜びだつた

鐵道職員家族の慰安會

平駅連区會では國有鐵道八十周年を記念して二十六日湯本町公民館、二十七、二十八の兩日平市公會堂に於いて鐵道職員の家族慰安の夕を催す

当日は高倉敏、池眞理子若原春江、山本禮子などの有名な歌謡曲スターが出演することになつており開演時間は毎日午前八時四十分、午後一時、午後五時二十分の三回行う

印刷ノ御用命ハ
長瀬印刷所ヘ
事務用印刷物
廣告・チラシ

期末決算
謝恩大賣出し
10月20日—30日まで
実用衣料メリヤス等最安値にて大提供

おつとめ品の一例			
綿格子ネル	1ヤール	85円	
上等綿向ネル	1ヤール	80円	
綿フトン皮	1反	215円より	
綿裏地	1反	235円	
ヤール巾天竺	1ヤール	68円	
上等キヤラコ	1ヤール	72円	
裏毛大人シヤツ	1枚	250円より	
子供メリヤスシヤツ	1枚	85円	

専門店会のチケット御利用下さい

越藤　小名浜

港タクシー　小名浜　電話57番

オート三輪車の御利用御願ひ

従来のトラック輸送の外今般オート三輪車を五台増車致しましたから小口貸切の御用命は是非御利用下さい

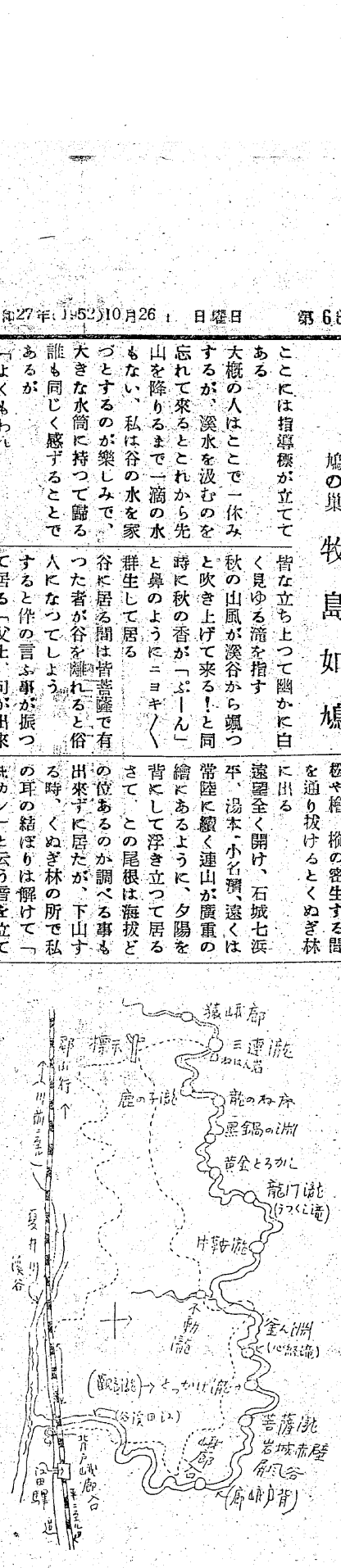
磐城貨物自動車株式会社
小名浜第一營業所　電話一九四番

▽事務員急募
新制高校卒業者
履歴書持参

……背……戸……峨……廊……の……秋……

鳩の巣　牧島如鳩

ここには指導標が立てて
ある
大概の人はここで一休み
するが、渓水を汲むのを
忘れて來るとこれから先
山を降りるまで一滴の水
もない、私は谷の水を家
づとするのが樂しみで、
大きな水筒に持つて歸る
誰も同じく感ずることで
あるが
「よくもわれ
ほつとするが、まだ名殘
は盡きず、一人が立てば
「いかゞですか」
「全くだ」
嬉々として山を下だり、
松や檜、樅の密生する間
を通り抜けるとくぬぎ林
に出る
遠望全く開け、石城七浜
平、湯本、小名濱、遠くは
常陸に續く連山が廣重の
繪にあるように、夕陽を
背にして浮き立つて居る
さて、この尾根は海拔ど
の位あるのか調べる事も
出來ずに居たが、下山す
る時、くぬぎ林の所で私
の耳の結ぼりは解けて「ポ
ポカン」と云う音を立てた
私はこれを「一ととけ」
と名づけ登山する時の役
に立てて居る、私の感で
行くと、「一と耳一合」
であるから、富士山の高
あるとして、それを九合
で割ると一二六二尺程に
なる譯である



さが憶えやすく、一年の
十二月は三百六十五日に
因えて一二、三六五尺で
このコースは山の尾根づ
たいである
飲の見ゆるあたりまで降
り終れば線路に出る
すぐその下に縣道があつ
て江田駅まで十五分位で
ある、正確ではないが峠
廊の地圖を參考までに揭
かけて置くが、なお江田
驛にある案內圖を一覽し
て欲しい。
また時間を大体記して見
ると
背戸峨廊入口に午前十時
まで、それより十分にし
て石城赤壁、十時半觀音
滝（とっかけ滝 十一時
釜ん淵 十一時半片鞍龍
十二時半鹿の子滝、午后
一時三蓮滝、以上は私の
足で、私の年は六十一、
足は弱い方である
展望台から江田驛までを
一時間と見れば充分であ
ろう
笑を送つて靜かに眼る降
り立つて峨廊の峯を振り返つ
て眺むれば尾根もまた微

設備擴充の五ヶ年計畫
水産高校に補助
小名濱町教委で審議

小名浜町議会教育委員会（委員長木田谷平氏）は二十三日午前九時より公民館に各委員（小野直千賀議員病欠）長瀬助役、斎藤学務課長ら出席して開かれ、水産高校設備擴充五ヶ年計畫に對する本年度分二十萬円寄附の件につき、安達水産高校長の說明を聽取し審議した結つて一同小野直千賀議員を見舞つた
小名浜水産高校の設備の不備なことは関係者の惱みの種となつて居たが、安達校長はこれを非常に憂慮し、PTAと圖り總額千四萬一千円に上る設備擴充五ヶ年計畫を樹立して強力に推進することになつたが、本年度分としては漁業科八七萬六千円寄宿舍增築及び校舍一部移轉費百十三万二千圓計二百万八千円の捻出方法としては國庫二十九萬二千円、縣七十九万二十円、町寄附二十萬圓が今度の要請となつたものである
これに対し委員会としては本年度分を承認したがこの五ヶ年計画はあまりにも小さ過ぎる、出來得る限り增額するよう努力する、との意見が出た

平小中校連合 音樂發表會
平第一小学校で開催

平市学校教育研究会では音樂教育の充実と情操教育の万全を圖るために來る二十九日午後一時より平第一小學校講堂に於いて恒例の小中学校連合音樂發表會を四年以上參加して開催するが、一小、二小三小が四種目、四、五、六の三小が二種目、中学校は各々二種で合唱（歌は僕らのお友達ち―五小五、六（合）通りやんせ―六小二、三（斎）シューベルト即興曲―一中井出靖子（ピアノ獨奏）ドナーブ河の小波―一中二（合）輝く朝―二中一（合）ベートーベン月光の曲―二中前松幸子（ピアノ獨奏）いつも心に―三小音樂クラブ（合）二部―踊り歌―三小四（合）朝の歌―二小五（合）ポプラ―一小三（斎）小川―六小五、六（合）うつつて踊ろう―五小三四（斎）小鳥ならば―三小六（合）山のぼり―四小三、四（輪）仲好し圓舞曲―一小五（合）鐘の音―二小六（合）カセテツクツオター―一中明智節子教諭（ピアノ獨奏）オールドブラックジョー―三中三長谷川光男（獨）花上二中音樂クラブ（合）ソナタ八番―三中三坂本美智子（ピアノ獨奏）浦のあけくれ―一中三（合）

平で 繊維まつり
繊維繊維 十一月三日より三日間

第三回縣繊維まつりは縣並に平市共催のもとに日東紡績KK、縣繊維同業会、縣綿スフ織物工業協同組合など九團体の協賛と仙台通產局、東北北海道工藝協会、平商工会議所縣商工組合連盟などの後援を得て來る十一月三日より五日までの三日間平市公会堂に於いて開催する
これは本縣產出の優秀繊維製品を一堂に集め生產技術の交流と品質改善に販路開拓を圖るもので、会場には縣內繊維企業者の生產による繊維製品、試驗研究機関の試作並に一般參考品と二種類を展示があり、審査の結果優秀品には仙台通產局長賞知事賞、平市長賞、東北北海道工藝協会長賞、縣商工組合連盟会長賞、平商工会議所會頭賞のほか特選十点、佳作十五点が選ばれることになつている

最近のサンマ水揚調べ

小名浜縣水產試驗場では最近における海況及び漁況を次の通り發表した
▼海況……水溫二十度級の暖水は寒流勢力の增大と共に沿岸沿いではずつと南に押しやられた、また東經一四五度より一四六度の沖合に張り出していた水溫二〇度前後の暖水系はその後陸寄りに移動し現在その先端は北緯三九度二〇分、東經一四四度三〇分附近にあるこのため沿岸寒流は大分岸寄りに移動した
▼漁況……サンマの主漁場は下ノ崎沖北緯三九度より四〇度、東經一四三度より一四四度附近にあり百四十一貫、女川港三十二万九千四百四十貫の順となつており漁場が逐次南下しているのと價格が崩れぬので最近は小名浜港の水揚が一段と活氣をみせて來ている
体長は依然として二十八糎台が壓倒的であり三十四、五糎台の大型のものは余り見られない

塩屋沖に『サンマ』
縣水產試驗場で發表

る、また沖合でも濃群が見られ出漁船は少いが相當な漁を擧げている
鹽屋崎東北東三五マイルの水溫一八度より一九度でイワシ混りのサンマ群を見ているが模様は目下不明である
カツオは金華山近海に旋網船、沖合には大型船が出ているが漁は大したことはない模様である
【小名浜中央青果市場】
卵一二～一四大根五～二一甘藷二〇～三八葱二〇～四〇小豆一三〇柿二五～三〇白菜三五～四五丸大根三～三〇人參一～八〇茄子五～一七へらな五～一二五胡瓜一二〇里芋三〇～五五切芋一〇～一七〇ほうれん草八〇～八六〇甘藷一五二～一七〇ぜんまい一四〇～一五〇
【小名浜鬼市場】
かつお二六〇～三五〇ちぼ一〇〇さけ九〇すゞき六五〇そうだ一三〇いか四二〇さんま六五～八五

天氣豫報 26
【本日】北西の風晴れたり曇つたりの天氣でしよう
【海上】こゝ一兩日は穩やかな日が續きましよう

魚菜市況 25

經費をかけずに良い買安く
専門店会チケット御利用下さい

御子樣へ御草子
勤物ヨーチエン百匁60円
勤物ビスケット百匁50円
學生さんへ
上質ノート16枚5円より
上質大學ノート15円より
野球帽55円より110円
御嬢さん奥樣へ
夜具地一反270円より
白生地ヤール55円より
化粧品御屋メヌマ80円
ジユジユバビリオ
花王洗濯石鹸徳用1.0円
御勤の皆樣へ
純毛セーター850円
ビロード黒婦人靴590円
男女雨靴530円より各種
純毛メリヤス1500円

小名浜第二小學校前
皆樣の店 平マーケット
電話297番

▷履物専門の店◁
若
専門店会チケット歡迎
若松履物店
湯本町表町　電話?6?番

開業お知らせ
醫療法人 櫛田病院
院長 櫛田敏也
副院長 武川藤吉郎
醫員 内春義
醫員 橋本健二
◉出張醫員 原田肇
◉毎週 慶應義塾大学病院 土日 産婦人科教室
事務長 小山亭治
婦長 日向町止
植田町番所下六五の一
【保険醫】植田町公民館隣り
電(植田)三〇二番
◉植田駅より徒歩にて五分

第17回 七福定期

辯天賞100,000円　いずれか一本
惠比須賞50,000　大黒賞30,000　毘沙門賞10,000　布袋賞3,000　福祿壽賞100　壽老神賞100
100本
100本に一本
100本に二本
殘り全部
期間 10月31日迄
抽籤日 11月9日
七十七銀行 の皆樣